



嵩上げ用 洗濯機排水トラップ (水栓つき)

取扱施工説明書

施工・使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

このたびは、嵩上げ用洗濯機排水トラップ(水栓つき)をお買い求めいただき、
まことにありがとうございました。

安全上のご注意

施工・使用される前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損など)に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

注意 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または、物的損害が発生する危険な状態が生じることが想定されます。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

必ず実行 必ず実行していただく「強制」を示します。

禁止 してはいけない「禁止」を示します。

注意 気をつけていただきたい「注意」を示します。

施工上のご注意

必ず実行	●取付後の耐圧検査、漏水検査は水栓のハンドルを閉じ、自動閉止機構を解除してから行ってください。 ●工事が完了するまで養生を確実に行ってください。 ●給水管と水栓金具および排水管と排水トラップの取付けは手順に従って確実に行ってください。取付けに不備があると漏水の原因となります。 ●水栓金具、嵩上げアダプターおよび排水トラップは施工するまでは必ず梱包材に入れて保管してください。 ●嵩上げ用洗濯機排水トラップ(水栓つき)の据付または位置を変えたり交換される際は、必ず専門の工事店にご依頼ください。取付けに不備があると漏水の原因となります。 ●取付けは、取扱施工説明書に従って確実に行ってください。取付けに不備があると漏水の原因となります。 ●仕上床は、デコボコのない平坦な床、たわみのない床となるように仕上げてください。
禁止	●高温(80℃以上)になることが予想される場所には施工しないでください。製品の破損や変形により漏水の原因となります。 ●必要以外の箇所へのシール材、潤滑剤などの塗布はしないでください。 ●火気(タバコ・トーチランプなど)を近づけないでください。 ●水栓金具、嵩上げアダプターおよび排水トラップに強い衝撃を与えたり無理な荷重を加えないでください。製品の破損や変形により漏水の原因となります。 ●水栓金具、嵩上げアダプターおよび排水トラップに熱湯やシンナー等の溶剤、塗料、薬品などを流したり、付着させたりしないでください。製品が破損・変形する恐れがあり、漏水の原因となります。

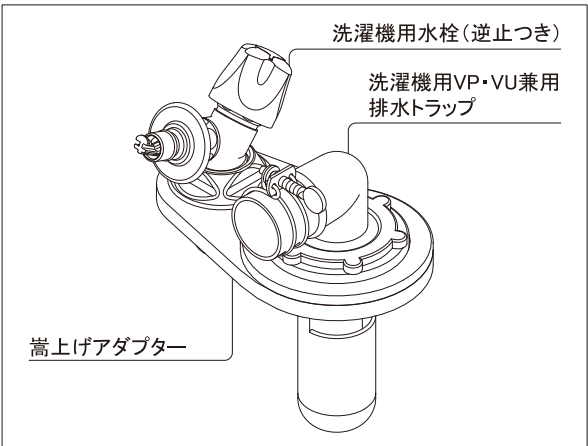
使用上のご注意

必ず実行	●洗濯機用給水ホースは必ず日本電機工業会(JEM1206)の規格製品をご使用ください。規格外の製品を使用すると漏水の原因となります。 ●洗濯機用給水ホースを接続する際は必ず水栓のハンドルを閉じ、吐水口内の圧力を抜いてから接続してください。 ●器具を使用しない時は必ず水栓のハンドルを閉じてください。 ●洗濯機用給水ホースを接続する際は正しく給水ホースを吐水口に直接挿入してください。強引な挿入や他の部材を使用した接続は吐水口が破損し漏水の原因となります。 ●洗濯機の排水ホースは、排水トラップのエルボに差込み、排水トラップに付属のホースバンドで確実に締付けてください。取付けに不備があると排水ホースが外れ、排水の際に水があふれて漏水の原因となります。 ●嵩上げ用洗濯機排水トラップ(水栓つき)の据付または位置を変えたり交換される際は、必ず専門の工事店にご依頼ください。取付けに不備があると漏水の原因となります。
禁止	●火気(タバコ・トーチランプ等)を近づけないでください。 ●製品用途以外には使用しないでください。 ●水栓金具、嵩上げアダプターおよび排水トラップに熱湯やシンナー等の溶剤、塗料、薬品などを流したり、付着させたりしないでください。製品が破損・変形する恐れがあり、漏水の原因となります。 ●水栓金具、嵩上げアダプターおよび排水トラップに強い衝撃を与えたり無理な荷重を加えないでください。製品の破損や変形により漏水の原因となります。
注意	排水トラップの掃除を定期的に行ってください。

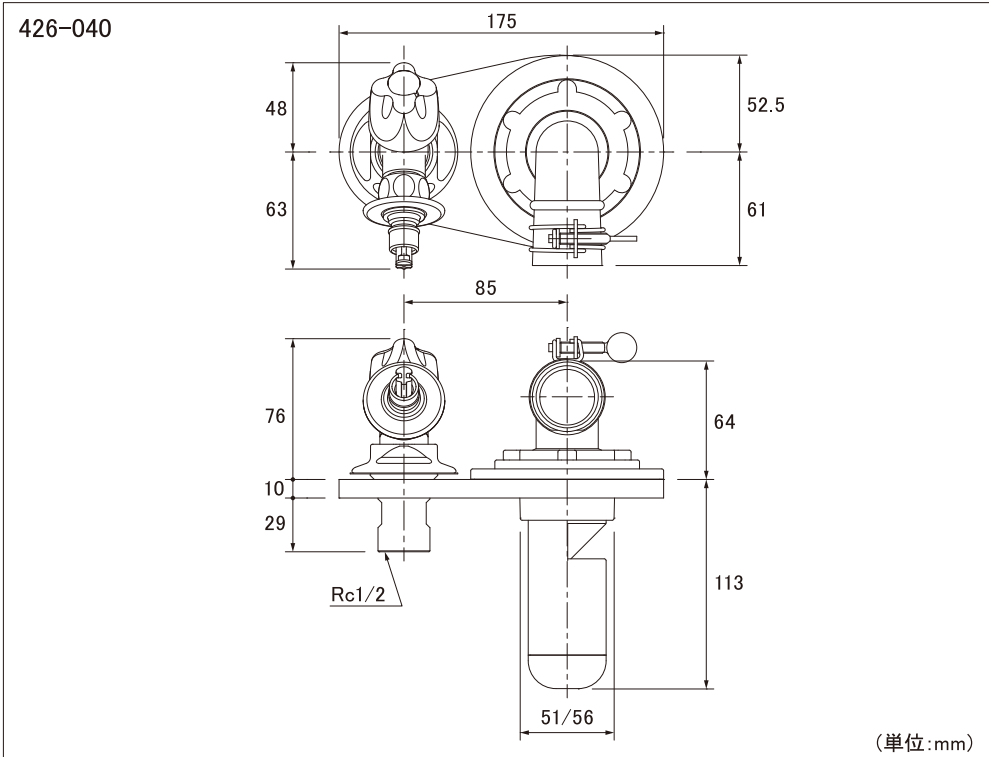
製品同梱明細・各部のなまえ

洗濯機用水栓(逆止つき)	○
洗濯機用VP・VU兼用排水トラップ	○
嵩上げアダプター	○

*上記部材に加えて、
●取扱施工説明書
●下げ札
●シールテープ
●ユニット取出し金具
●洗濯機用給水ホース(2m)
を同梱しています。



寸法図

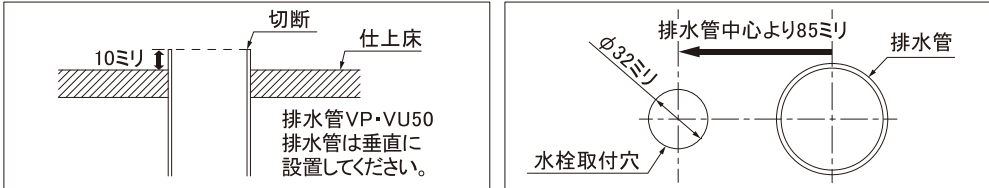


*製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

取付けの前に

*数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、元栓を閉めて取付作業を行ってください。

排水管の調整、水栓の取付穴加工および配管

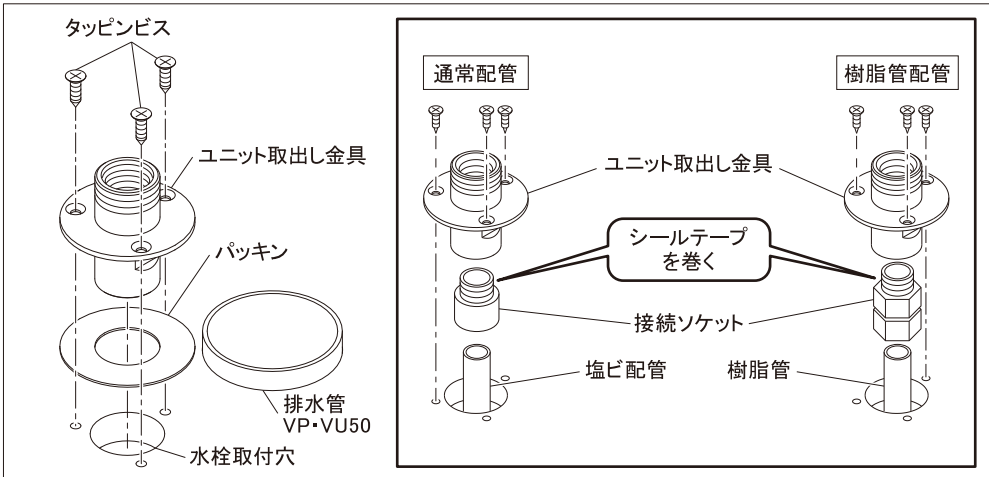


- ①床面を仕上げ、排水管を仕上床より10mm高い箇所 で 切断してください。
- ②水栓を施工する箇所を決定し、上図を参考に排水管の中心より85mmの箇所に水栓取付穴の穴あけ(穴径32mm)を行ってください。また、給水配管は水栓取付穴付近まで配管してください。

必ず実行 ●排水管の位置で水栓の取付位置が決まりますので正確に穴あけを行ってください。
●排水トラップに説明書が同梱されていますが、嵩上げをしない場合の説明書となりますので、本品を施工の際はこの説明書を参考に施工を行ってください。
●排水管接続はJIS管VP/VU50(呼50)または相当品をご使用ください。
●仕上床はデコボコのない平坦な床・たわみのない床となるように仕上げてください。

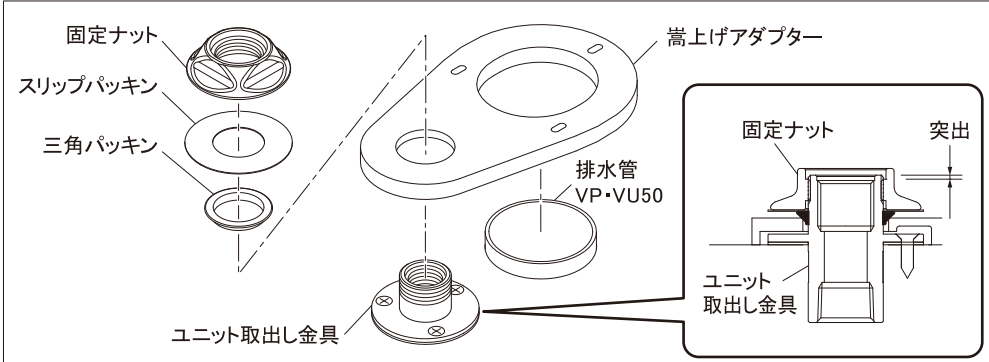
取付方法

1.ユニット取出し金具を取付けます。



- ①仕上床の水栓取付穴にユニット取出し金具を固定できるように、給水配管を接続します。
- ②ユニット取出し金具をタッピンビスで床に固定します。

2.嵩上げアダプターを取付けます。

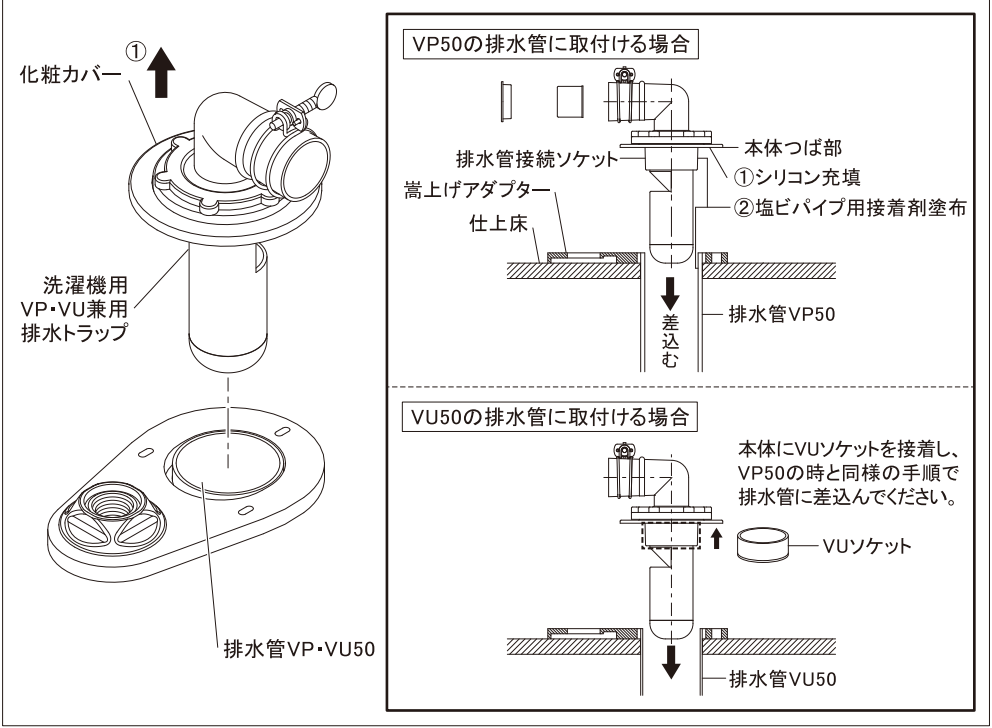


- ①ユニット取出し金具、排水管に被せるように嵩上げアダプターを取付けます。
- ②嵩上げアダプターから突出させたユニット取出し金具に三角パッキン、スリップパッキンを取付け、固定ナットをレンチなどで締付けて固定します。

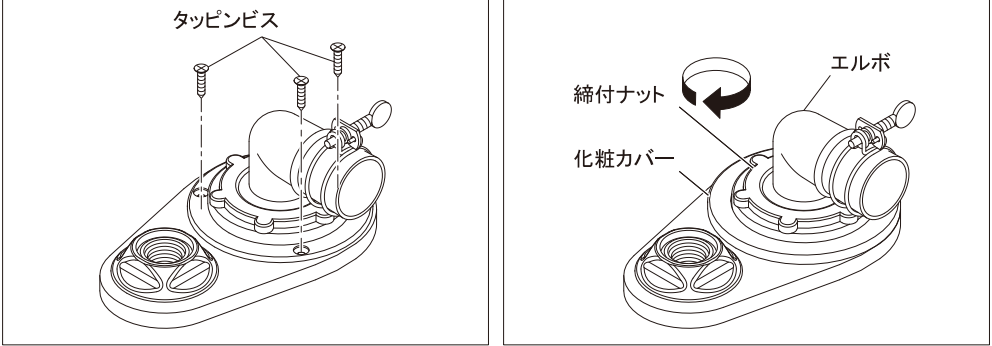
必ず実行 上図のようにユニット取出し金具が固定ナットから突出するように締付けてください。

取付方法(つづき)

3.排水トラップを取付けます。

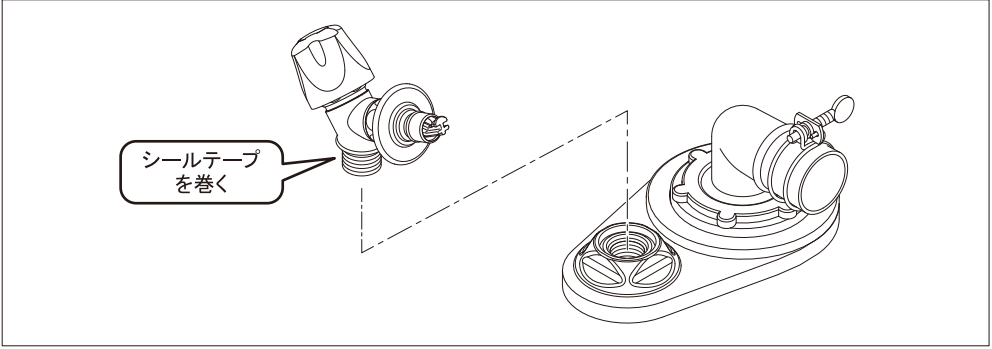


- ①排水トラップの化粧カバーを取外します。
②床下の防水保護のため、排水トラップつば部裏側に、シリコンを塗布してください。
③排水管接続ソケットの接続部および排水管の内側に塩ビパイプ用接着剤を塗布し、排水管接続ソケットを排水管に差込んでください。
*VU50の排水管に取付ける場合は、VUソケットをご使用ください。



- ③付属のビス3本で本体を固定してください。
④化粧カバーを取付け、エルボを固定しながら締付ナットを手で締付けてください。

4.水栓を取付けます。



水栓の取付ネジ部にシールトテープを巻き、吐水口(ニップル)が給水ホース側を向くように水栓を取付けます。

使用方法

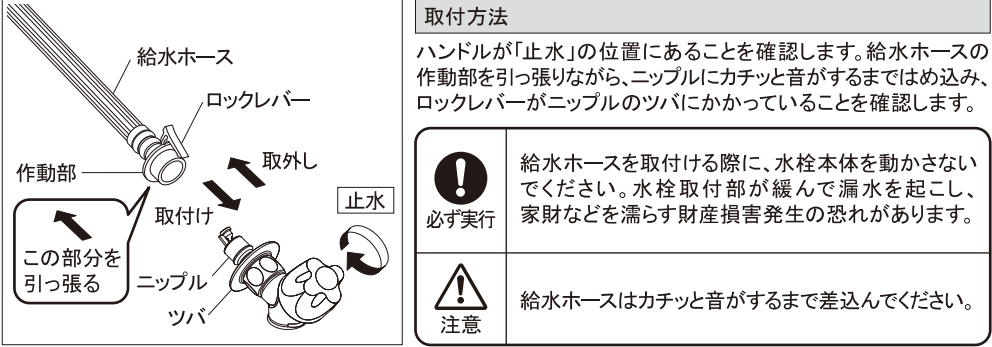
洗濯機用排水ホースの接続方法

- ①洗濯機用排水ホースをエルボの内側に差込み、ワイヤバンドで締付けて固定します。
*軟質のホースエンドの場合は、付属のインナーを洗濯機排水ホースの内側に差込んでください。
②水を流して漏水がないか確認します。

禁止	エルボに無理な負荷を与えた状態で施工しないでください。漏水の原因となります。
注意	洗濯機用排水ホースを取付ける際は、エルボにしっかりと差込み、付属のワイヤバンドで確実に固定してください。ホースの取付けが不十分ですと、漏水により、家財などを濡らす財産損害発生 の恐れがあります。

給水ホースの着脱方法

洗濯機との接続は、本品に付属の給水ホースをご使用ください。



取外方法	
ハンドルが「止水」の位置にあることを確認します。ロックレバーを吐水口のツバから外し、作動部を引っ張りながら取外します。	
必ず実行	給水ホースは必ずハンドルで止水してから取外してください。漏水により、家財などを濡らす財産損害発生 の恐れがあります。

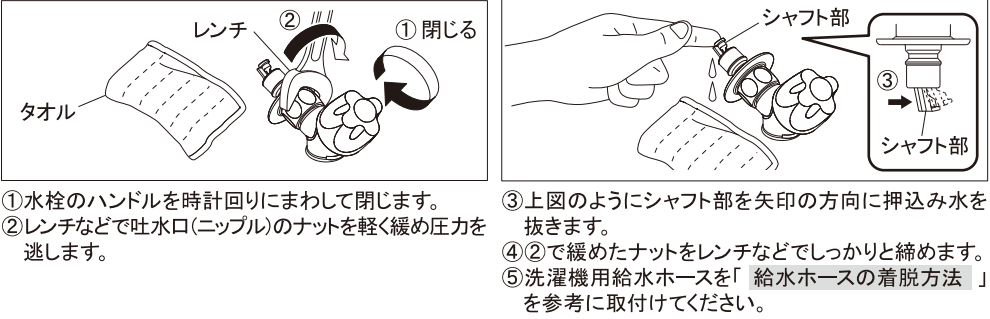
使用方法(つづき)

自動閉止機構について

- *万が一通水中に洗濯機用給水ホースが外れた場合には、吐水口に内蔵された自動閉止機構が作動し、水がもれない構造になっています。
再度、洗濯機用給水ホースを接続する場合は「自動閉止機構の解除方法」に従って解除を行ってください。
また、洗濯機用給水ホースを接続せずに水栓のハンドルを開けた場合にも同様の作業を行ってください。
*自動閉止機構の水栓器具のため洗濯機用給水ホースを接続しないと通水されません。洗濯機用給水ホースを取付後、通水してご使用ください。

自動閉止機構の解除方法

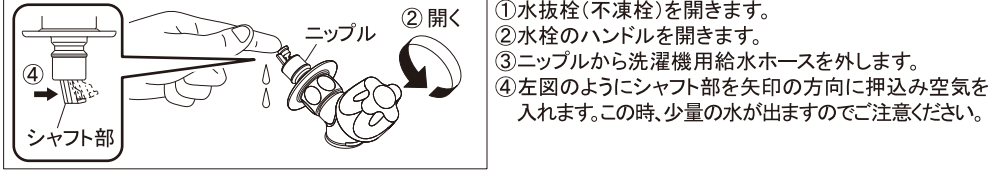
*吐水口に溜まった水がこぼれますのでタオルなどを用意して作業をしてください。



凍結防止方法

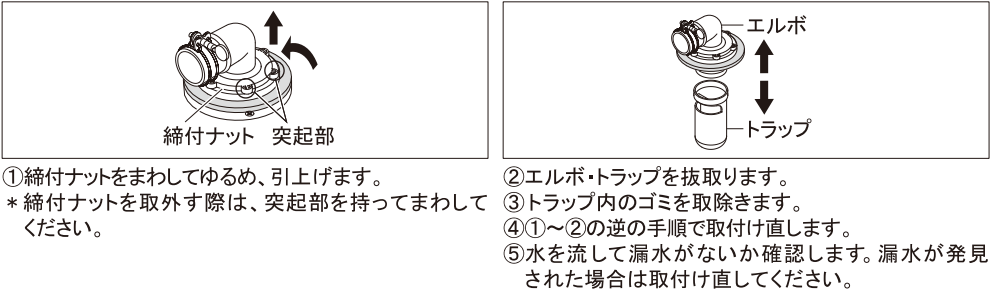
寒冷地用をご使用の場合

凍結の恐れがある場合は、使用後に水抜きを行ってください。



お手入れのしかた

注意	トラップ内のゴミは定期的に取り除いてください。トラップ内にゴミがたまりますと、排水時に水があふれて家財に損害を与える恐れがあります。
----	--



器具のお手入れ

いつまでも美しくご使用いただくために。

●水栓器具の金属部 ふだんは乾いたやわらかい布でみがき、ときどきカーワックスなどをしみこませた布でみがいてください。 ●水栓器具の樹脂部・塗装面 乾いた布を使ってお手入れしてください。汚れがひどい時は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭き、乾いた布で水気を拭き取ってください。	●金属たわし、クレンザー・みがき粉など粒子の粗い洗剤、酸性・アルカリ性・塩素系洗剤、ベンジン、油などは、金属部・樹脂部・塗装面を傷めますので使用しないでください。また、塗装面や印字部等にメラミンスポンジを使用しないでください。
---	---

こんな時には・・・簡単な点検と対処

機能が正常に働かない時は、次の要領で点検を行ってください。

現象	原因	対処のしかた
吐水不良	流量が少ない	●元栓が十分に開いていない
	水が出ない	●ハンドルが吐水状態(開)になっていない ●元栓が閉まっている
止水不良	水が止まらない	●ハンドルが止水状態(閉)になっていない
	吐水口(ニップル)の接続部から漏水	●吐水口(ニップル)が正しく取付けられていない
	ホースとの接続部から漏水	●パッキンの摩耗 ●パッキンを交換する
ホースが取付けられない	●自動閉止機構が作動している	●「自動閉止機構の解除方法」を参照してホースを取付ける
	●ホースが規格に適合していない	●日本電機工業会規格(JEM1206)に適合した洗濯機用給水ホースをお買い求めください

上記の点検を行っても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店(水道工事店)にお問い合わせください。